

新指定の文化財

天然記念物

こちちぶわんたいせきそうおよ かいせいほにゆうるいかせきぐん 古秩父湾堆積層及び海棲哺乳類化石群

平成28年3月1日指定

所在地：秩父市下吉田、大野原（秩父市所在分）

所有者：国、秩父市、個人（秩父市所在分）

古秩父湾の誕生から消滅までの環境を示す露頭6件と埼玉県立自然の博物館所蔵のパレオパラドキシアをはじめとする海棲哺乳類化石群で構成されている。

秩父市には、浅海から深海に運ばれ堆積したタービダイトと呼ばれる縞々模様の地層がみられる「取方の大露頭」とパレオパラドキシア大野原標本が産出された「大野原パレオパラドキシア化石産地」がある。

※露頭は、小鹿野町の「大木の不整合」、「ようばけ」、皆野町の「前原の不整合」、横瀬町の「新田橋の礫岩露頭」が同時に指定されている。



取方の大露頭

国指定重要無形民俗文化財

ちちぶよしだ りゆうせい 秩父吉田の龍勢

平成30年3月8日指定

所在地：秩父市下吉田

保護団体：吉田龍勢保存会

椋神社の秋季例大祭に、龍勢と呼ばれる打ち上げ式の煙火を製造し、五穀豊穰や天下泰平等を祈願して奉納する。

龍勢は、松材をくりぬいた火薬筒に黒色火薬を詰めてタガを掛け、竹製の矢柄を取り付けたもので、全長は約20m、「農民ロケット」と呼ばれている。龍勢の製造と打ち上げは、耕地と呼ばれる小集落を基礎とする27の流派ごとに行われ、この流派が製造技術や仕掛け等に独自の伝承と系統を持つ。

例大祭当日は、芦田山の麓の櫓から、30本の龍勢が一日かけて打ち上げられる。口上のあと点火された龍勢は白煙を噴きながら300mほど上空まで舞い上がり、背負物と呼ばれる落下傘や唐傘、有色の花火玉等の仕掛けを空中で鮮やかに展開させる。



*公開日：10月第2日曜日

県指定天然記念物

おおやまざわ 大山沢のシオジ林

平成25年3月12日指定

所在地：秩父市中津川字大山沢 530

番地の一部

所有者：埼玉県



シオジは、関東以西における太平洋側の山地溪流沿いに断続的に分布する落葉広葉樹であり、シオジ林は、太平洋側の湿性の極相林の代表である。

大山沢のシオジ林は、規模も大きく、埼玉県の自然を特徴づける植生の一つと言える。

県指定有形文化財（歴史資料）

たかぎしけもんじょ 高岸家文書 8通

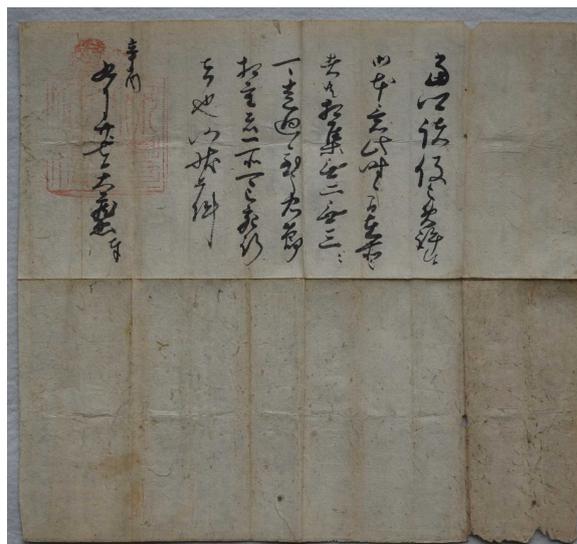
平成29年3月24日指定

所在地：秩父市上吉田

所有者：個人

武蔵国秩父郡上吉田村（現秩父市）の旧家、高岸家に伝来した16世紀後半の文書8通（写し3通を含む）。内訳は、北条家朱印状（差出人が朱印を押した公文書）2通、北条氏邦朱印状1通、北条氏邦判物（差出人が花押を書いた公文書）1通、北条氏邦感状（武将が戦功のあった者に与える賞状）の写し3通、用土新左衛門尉書状（手紙）1通。

本文書群は、北条氏の秩父地方における軍事行動、家臣団編成、領国支配、戦国時代の山間村落の実態を伝える史料として学術的な価値が高い。



国登録有形文化財（建造物）

きゅうすね や おりものこうじょう

旧 強谷織物工場

令和元年 9 月 1 0 日登録

所在地：秩父市山田 1660-1 他

所有者：個人

昭和 5 年に建てられ、昭和中期改修された市街地東北方にある旧絹織工場。木造平屋建、

四連の鋸屋根^{のこぎり}、屋根北面は鉄板葺で、天窗を設けている。内部は間仕切り壁等のない一室の空間で、西南北三面に出入口を設け、各棟通りの三間ごとに柱を立てている。構造は外壁下見板張、トラス小屋組となっており、絹産業で栄えた近代秩父の様相を伝えている。



登録基準：「一 国土の歴史的景観に寄与しているもの」

国登録有形文化財（建造物）

とちややさかじんじゃぶたい

栃谷八坂神社舞台

令和元年 9 月 1 0 日登録

所在地：秩父市栃谷 402-2

所有者：八坂神社

明治 32 年に建てられ、昭和 25 年頃と平成 26 年改修された秩父盆地北部の神社にある地芝居（農村歌舞伎）のための舞台で、境内西側の広場に東面している。寄棟造^{さしもの}、鋸屋根の平屋建、正面は出桁造とし、差物を通して全面開放が可能である。舞台は前二間を表、奥三間を裏と



し、裏には可動式の二重舞台を備えており、秩父地方の神社附設舞台の稀少な遺構である。

登録基準：「二 造形の規範となっているもの」

県指定無形民俗文化財

ちちぶかわせまつり かわせ やたい ぎょうじ
秩父川瀬祭の川瀬と屋台の行事

令和3年7月30日指定

所在地：秩父市内

所有者：川瀬祭保存会

川瀬祭は、お祇園とも呼ばれている。19日夜半、各町内の若者が大太鼓をかつぎ道楽を奏でながら荒川竹の鼻河原に行き神酒、神饌を供え、水をもらって帰り、町内八坂神社仮宮に供えたり、町内の辻にまくお水取り行事が行われる。清い水の力によってけがれを洗い落とす。また、明治17年以降笠鉾等が建造され、付け祭りとして屋台4基、笠鉾4基が曳行される。

*公開日：7月19、20日



『秩父市の文化財』正誤表

指定解除

頁	名称	備考
p51 下段	秩父織物ほぐし捺染保持者	平成22年10月21日付解除
p74 下段	椋神社の龍勢	平成30年3月8日付解除(国指定のため)
p110 下段	上影森のカヤ	平成23年3月18日付解除
p111 上段	岩棚のキンモクセイ	平成30年2月27日付解除
p81 上段	川瀬祭の民俗行事	令和3年7月30日付解除(県指定のため)

正誤表

頁	文化財の名称	誤	正
p12 上段	内田家住宅 1棟	管理者 江戸時代後期	所有者 江戸時代中期
p13 下段	旧秩父橋 1基	橋長 134.4m	橋長 134.6m
p20 下段	内田家住宅 1棟	建築年代は17世紀	建築年代は17世紀末
p22 中段	平石馬頭尊堂 1棟	昭和54年	昭和53年
p25 下段	寺沢の寝入り観音堂 漢土二十四孝絵図	漢土二十四孝絵図	漢土二十四孝絵図
p30 上段	三峯神社の御正体(懸仏) 1面	武州児玉郡金屋住 中村次郎太郎 天文一四年	武州児玉金屋住 中林次郎太郎 天文十四年
p32 上段	巡礼納札 6面	赤萩伊豆守	赤萩伊豆守
p32 下段	札所26番の勝軍地藏菩薩立像 1軀	環甲の袈裟	環甲の袈裟
p33 上段	札所14番 長岳山今宮坊の飛天像 1軀	藤原時代後期	櫺の一木造で平安時代初期
p36 中段	薬師如来立像 1軀	荒川上田野 3112番地3	荒川上田野 2112番地3
p39 中段	太田部新井家文書 一括	秩父市	太田部区
p42 上段	旧埼玉県繊維試験場秩父支場本館 1棟	繊維試験場	繊維工業試験場
p42 中段	旧埼玉県繊維試験場秩父支場工場棟 1棟	繊維試験場	繊維工業試験場
p42 下段	旧埼玉県繊維試験場秩父支場倉庫 1棟	繊維試験場	繊維工業試験場
p70	秩父祭の屋台行事と神楽	秩父祭保存会 12月3日秩父神社	秩父祭保存委員会 12月3日を中心に秩父神社
p71 上段	秩父神社神楽	公開日: 2月節分(節分追儺祭) 4月4日(御田植神事) 7月19・20日(川瀬祭) 9月27日(末社諏訪神社 例祭) 12月3・6日(例大祭)	公開日: 1月2日 2月節分(節分追儺祭) 4月4日(御田植神事) 5月3日(秩父宮祭) 7月20日(川瀬祭) 12月2・3・6日(例大祭)
p73 上段	貴布祢神社神楽	土地の人々を～(中略)受けさせた	土地の人々数人とともに江戸に上り、三十六座の舞と囃子の手ほどきを直々に受け修得し
p75 上段	白久のテンゴウ祭り	公開日:11月第3土曜日	休止中
p75 下段	椋神社御田植祭	公開日:3月3日	公開日:3月第1日曜日
p76 上段	秩父神社御田植祭	秩父神社御田植保存会	秩父神社御田植祭保存会
p78 下段	矢行地の獅子舞	公開日:10月第2日曜日	公開日:10月第1または第2日
p79 下段	琴平神社の神楽	公開日:10月体育の日	公開日:1月10日、4月第1または第2日曜日、9月末～10月上旬の日
p80 上段	秩父歌舞伎正和会	秩父市上宮地町(中略)	秩父市下宮地町
p81 中段	諏訪神社神楽	公開日:10月体育の日	公開日:4月第1日曜日、9月最終日曜日
p86 下段	三峯の神楽	公開日:4月8日	休止中
p87 下段	日向の獅子舞	公開日:10月9日	公開日:10月第2土曜日
p102 中段	高野佐三郎遺跡(明信館本館及び遺品一式)	高野佐三郎遺跡(明信館本館及び遺品一式) 中町21番5号	高野佐三郎遺跡附佐三郎遺品一式・道場(明信館本館) 中町1590番地(明信館本館)
p105 下段	万葉歌碑	平成8年6月に建立した	平成7年に除幕した
p106 中段	翁塚 芭蕉句碑	安政3年(1856)	安政2年(1855)
p109 上段	子ノ神の滝	海木棲貝類化石	海棲貝類化石
p118 下段	蓼沼のクワ	たでぬ	たでぬま
p126 右下	熊倉城跡(城館跡)	荒川日野字呑だ熊 1285ほか	荒川日野字呑だ熊 1825ほか

指定文化財件数（7 ページ）

令和 4 年 8 月 30 日現在

種別	国指定等文化財		県指定等文化財		市指定文化財		合計	
	種類	件数	種類	件数	種類	件数		
有形文化財	重要文化財	建造物	1	建造物	4	建造物	17	22
		絵画	0	絵画	1	絵画	5	6
		彫刻	0	彫刻	2	彫刻	13	15
		工芸品	0	工芸品	3	工芸品	14	17
		古文書・書跡・典籍	0	古文書・書跡・典籍	3	古文書・書跡・典籍	12	15
		考古資料	0	考古資料	1	考古資料	0	1
		歴史資料	0	歴史資料	2	歴史資料	1	3
	計	1	計	16	計	62	79	
	登録有形文化財(建造物)	31					31	
	計	31					31	
小計	32	小計	16	小計	62	110		
無形文化財	重要無形文化財	0	無形文化財	0	無形文化財	0	0	
民俗文化財	重要有形民俗文化財	1	有形民俗文化財	4	有形民俗文化財	28	33	
	重要無形民俗文化財	2	無形民俗文化財	9	無形民俗文化財	34	45	
	選択無形民俗文化財※	3	選択無形民俗文化財	2			5	
	小計	6	小計	14	小計	63	83	
記念物	史跡	1	史跡	6	史跡	46	53	
	名勝	0	名勝	1	名勝	2	3	
	天然記念物	1	天然記念物	10	天然記念物	22	33	
			6			6		
	小計	2	小計	23	小計	70	95	
総計		40		53		195	288	

※「記録作成等の措置を講ずべき無形の民俗文化財」を表す。

○ふるさと文化財の森

名称	材種	設定年月日	所在地
東京大学秩父演習林	木材（サワラ）	平成 20 年 3 月 28 日	大滝
秩父市栃本市有林	檜皮、木材（ヒノキ、スギ）	平成 31 年 3 月 20 日	大滝

○国指定天然記念物

地域を定めず指定したもの（うち埼玉県が主な生息地に含まれるもの）

指定種別	指定名称	指定年月日
特別天然記念物	カモシカ	昭和 30 年 2 月 15 日
天然記念物	ヤマネ	昭和 56 年 6 月 26 日